

# PARK Management

西公園パークマネジメント社会実験事業 報告イベント

## パークマネジメントで何が変わる？何を求めてく？

### <開催レポート>

日時：2018年7月29日(日) 14:00~16:30  
 会場：国際センター駅 2F 青葉の風テラス  
 参加：26名 (パークキャスト、一般参加者)  
 資料：報告パンフ、登壇者資料・パンフ etc  
 主催：西公園を育てるラボ

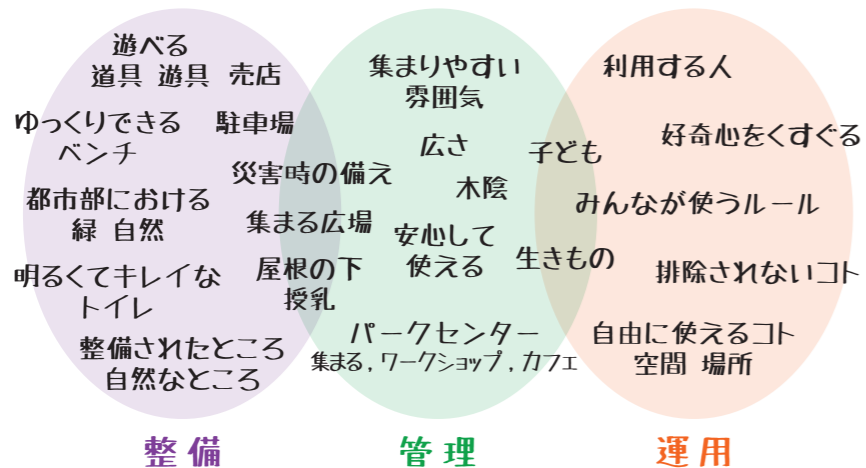
### Q. 公園に必要なコトって何？

参加者のみなさんとパークマネジメントの概念を共有するために、全員から西公園に限らず「公園に必要なコト」を一つずつ出してもらいました。それらを、整備・管理・運用の3つに大きく分類すると、とてもバランス良く出ていることがわかります。パークマネジメントは整備・管理・運用を一体的に捉えて、都市の魅力向上や地域の課題解決を目指す概念です。昨年度に実施した社会実験事業は、このパークマネジメントを行政と市民と一緒に担っていく可能性を見出した取り組みです。冒頭に報告パンフレットの解説をしました。



fig. 報告パンフレット (B4・8面カラー)

### みなさんから出た「公園に必要なコト」



### Q. 社会実験で何が変わった？

この社会実験でどんなことに取り組み、その後の活動や考え方にどんな変化があったのか、西公園を育てるラボのメンバーからそれぞれ話をしました。

#### 西公園を遊ぼうプロジェクト・清水千佳

社会実験のヒアリングで、早朝の西公園でラジオ体操のあとに童謡を歌っている元気な方々と会い、朝ごはん企画を思い立ち「パークキッチンの朝ごはん」を行いました。大変好評で、毎日でも出して欲しいとのリクエストがありましたが、公園には厨房設備が無いので叶いませんでした。いつかそういう施設ができて毎日できるといふ夢を持ちました。今年の西公園まつりは10月14日(日)に開催予定で、出店・出展・出動の参加を募っています。

#### 西公園プレーパークの会・佐々木健二



西公園で子どもの遊び場運営はこれまで行為許可・占有許可の手続きを踏んでいましたが、今年6月から0.5haの設置・管理許可をいただき、管理者の一人として取り組んでいます。協議会という場で、西公園全体の話と行政と一緒に考えることを通じ、凄いステップを踏ませていただきました。公園を魅力的にするパークマネジメントを、共同事業体での管理なのか分かりませんが、次のステップに向けてまた皆さんと取り組んでいきたいです。

#### 仙台市建設局公園課・中川係長(公園マネジメント推進係)

社会実験を通じて西公園の魅力に改めて気付かされました。そして市民活動の力で、この魅力をより多くの市民の皆さんに知って楽しんでもらうことができました。公園に寄せられる様々な声をつぶさにひろっていくような、行政が市民に寄り添う姿勢を、これからもっと大事にしていきたいです。

#### 仙台市青葉区公園課・伊藤課長

公園のすべての部分には行政の目が行き届かないのが現状で、ニーズに応えられていません。パークマネージャーやパークハウスがあることで、許容できることが多くあることがわかりました。社会実験で風穴を開けることができたので、これがいろんな公園にひろがっていくのが目標だと思います。

#### NPO birth・佐藤留美

東京都で70公園を管理をしている経験から言えるのは「公園が変わるとまちが変わる」ということです。西公園での社会実験は今後も継続すれば、未来を変えられると手応えを感じていて、仙台市全体の公園にも影響を与えるプロジェクトだと思います。



### 都市部のパークマネジメント事例を紹介！

#### 人、自然、まちが元気になる公園に！ 一むさしの・パークイニシアチブ

調査や分析を通じて産学官民みんなで各公園のテーマを明確化。「あったらいいな」をみんなで作るプロジェクトで「てのわ市」など、公園単独ではできないことを、市民や企業と一緒に実現しています。

(武蔵野の都立公園)



#### みんなで育てる小さい公園プロジェクト

市民グループが「小さな公園の野菜市」を開催。野菜大好きコンクールで子ども達から作品を募集したり、イベントに先立って荒れてた遊具をペイントしたり、公園を楽しく使っています。大きい公園での成功をもとに小さい公園へ展開しています。

(東京都 ひばりヶ丘)



### Q. これからは何を求めていく？

社会実験で活躍したパークキャストが参加してくれましたので、これから挑戦してみたいことを話してもらいました。

初めて参加された方からのご感想や続けていく上でのご意見をいただきました。

「いろんな企画がこの社会実験に紐づいているのに驚きました。初めての人でも分かるような情報の伝え方をしたいって欲しいと思います。」

「西公園は都市公園だけど、いろんな虫がいて生物多様性が豊かな場所なので、虫と遊べる子どもが育つ環境としても、改めて面白いと思いました。」

#### 仙台SL保存会・赤塚さん

国鉄OBだけでなく、一般の方にもSLのことを語ってほしいと考えています。実は凄いいことがあって「はつかり」のプレートが見つかったので、10月13,14日にSLへ取り付けることになりました。幸いにも西公園まつりと同じ日です。



#### むかい\*いきもの研究所・向井さん

西公園の生き物を題材に、対話しながらテーマを深めていくプログラムづくりをしていきたいです。

将来の夢があって、地域の「プチ博士」が育て、彼ら彼女らが、西公園をガイドしてくれるようにしたいです。皆さんと一緒に取り組んでいきたいと考えています。

#### 仙台市役所職員・佐藤さん

市職員も有志で30名くらいが集まって、プログラムを考えました。私たちにとって公園を使う側になることは、これからの公園マネジメントを考えるにあたり、とても良い体験となりました。ぜひ続けていきたいです。

### <今後に向けたまとめ>

- 「みんな」の声やニーズを集め、「みんな」が話し合う仕組みを、もっと明確に位置づける。
- 市民をもっと巻き込んでいく。
- SL, こけし, 生き物などもっと西公園のポテンシャルを活かす。
- 3年間つづける。
- いろんな公園にひろげていく。

